

第 56 回 IRIDeS 金曜フォーラムを開催しました（2018/8/31）

テーマ：四川大地震からの復興、その 10 年とこれから

URL：IRIDeS 金曜フォーラムのページ<<http://irides.tohoku.ac.jp/event/irides-forum.html>>

8 月 31 日(金)、東北大学災害科学国際研究所 1 階多目的ホールにおいて、「第 56 回 IRIDeS 金曜フォーラム」を開催しました。東北大学災害科学国際研究所では、各部門・分野を横断して災害にかかわるさまざまな調査・研究を、国際的な視野に立ち行っています。「IRIDeS 金曜フォーラム」は、研究所における日頃の研究、交流の成果を公開し、社会貢献、研究の連携・融合を図ることを目的に、月に 1 回、情報発信・討論の場として開催しています。

四川大地震から今年で 10 年がたちました。そこで第 56 回は、公開型研究発表会として、当時対口支援や地域の復興計画に参加した中国の大学の先生方お招きし、「四川大震災からの復興その 10 年とこれから」をテーマに、現地ではどのような手法で復興を遂げたのかについて、ご講演をいただきました。当日は 46 名の参加者を迎え、活発な質疑応答が行われ盛会のうちに終了することができました。逐次通訳は、岩田左紅氏（株式会社マイスタジオ代表取締役社長）にご尽力いただき、司会進行は、地域・都市再生研究部門の岩田司教授が務めました。

1. 「汶川大地震の災害パターンと援助実績とその評価」

雷振東 教授（西安建築科技大学建築学院常務副院長）

発表要旨：汶川地震後の綿鎮市での地震救援、広元市での災害復興、陝西省と甘粛省の被害の大きな地域での軽量鉄骨住宅の建設などの報告を行い、災害地域における災害被害を分析し、市町村の被害の実態とその再建の問題、戦略についての報告を行った。また汶川震災復興における一連の問題、特に震災後の外部からの援助の実績の評価を行い、最終的に地震後の外部援助の基本原則とその効率的なモデルについて指摘した。

2. 「都江堰市における災害復興計画の探究と実践」

肖達 院長（上海同濟城市規劃設計研究院成都分院）

発表要旨：2008 年の汶川地震は、千年に及び歴史を持つ都江堰市に多大な被害をもたらした。同済大学が都江堰市の災害復興に参加した際の経験を踏まえ、都江堰市における災害復興計画、住宅の再建、古都としての復興の具体的な状況を包括的に紹介し、グローバル的な視点、歴史の継承の視点、また世論等を重視した計画立案とその実践手法について解説した。

3. 「中国四川自陣十年、都江堰市震災後の仮設と復興：政府と民間の共同管理を構築する方法」

彭萬忠 副院長（上海同濟城市規劃設計院成都分院）

発表要旨：都江堰市を例にして、2008 年 5 月 12 日に発生した中国四川地震以来 10 年が経過した災害復旧の歴史を概観し、仮設住宅計画とその実施、災害後の復興計画とその実施課程を概括し、その計画と実施組織の実践と教訓についての分析を行った。その上で、多様な災害に対する畏敬の念を持ちつつ、政治と市民が団結して官民共同建設の仕組みを確立し、勇気をもって決然と立ち向かい、かつ冷静に様々な災害に対処し、そして将来に希望を持つための積極的な防災手法のあり方についての報告を行った。

4. 「中国汶川地震被災地域における郊外型“農家楽”と新しい地理経済学的研究」

耿虹 教授（華中科技大学建築与城市規劃学院城市規劃系主任）

発表要旨：再定住のための開発政策による「新しい地理的経済モデル」としての郊外の「農家集落整備（農家楽）」は震災地域における農村産業の変容と発展、すなわち農村社会の効果的な発展や、産業と生態系の復元と地域の活性化をもたらした。この経済モデルは、中国の他の地域の郊外の「農家楽」とは異なる。四川省（汶川地震地域）、江蘇省、湖北省の郊外の「農家楽」の開発特性を包括的に比較すると、ビジネスモデルと開発の特性、空間的・時間的進化にいくつかの違いが認められた。東部地域（江蘇省）では、急速な都市化の下で、市場主導のスケールビジネスモデルによる農村のあり方が変化した。中部地域（湖北省）では伝統的な農村生活サービス産業を基にして、小規模な自営業が主となる農村の改革が見られる。西部地域、とりわけ汶川地震地域は、小規模で集落ベースの集合的ビジネスモデルという新しい経済的形態の政策主導の改革が行われた。このように郊外の「農家楽」開発は、「新しい地理的経済」の観点で見ると、それぞれの地域において違いがあることが判明した。

なお、当日発表された各先生方の資料（日本語訳：張柯・東北大学大学院都市・建築学専攻修士 2 年）を「[第 56 回 IRIDeS 金曜フォーラム](#)」のページに掲載します。



雷振東 教授



肖達 院長



彭萬忠 副院長



耿虹 教授



岩田左紅氏



岩田司 教授



会場の様子

写真：鈴木通江（広報室）